

豚熱 69、70、72、75、76、77、78、79、80、81、82 例目 調査報告・疫学検討結果

神奈川県、山梨県、滋賀県、宮城県、栃木県、茨城県、群馬県で確認された豚熱発生事例について、農場へのウイルス侵入要因等を検討した。81 例目、82 例目については、農場間で豚の移動がある関連農場であり、これらの農場へのウイルスの侵入時期や経路の検討は、両農場に由来するウイルスの全ゲノム解析の結果などを十分考慮する必要があることから、今回の検討には含めていない。

【69 例目】

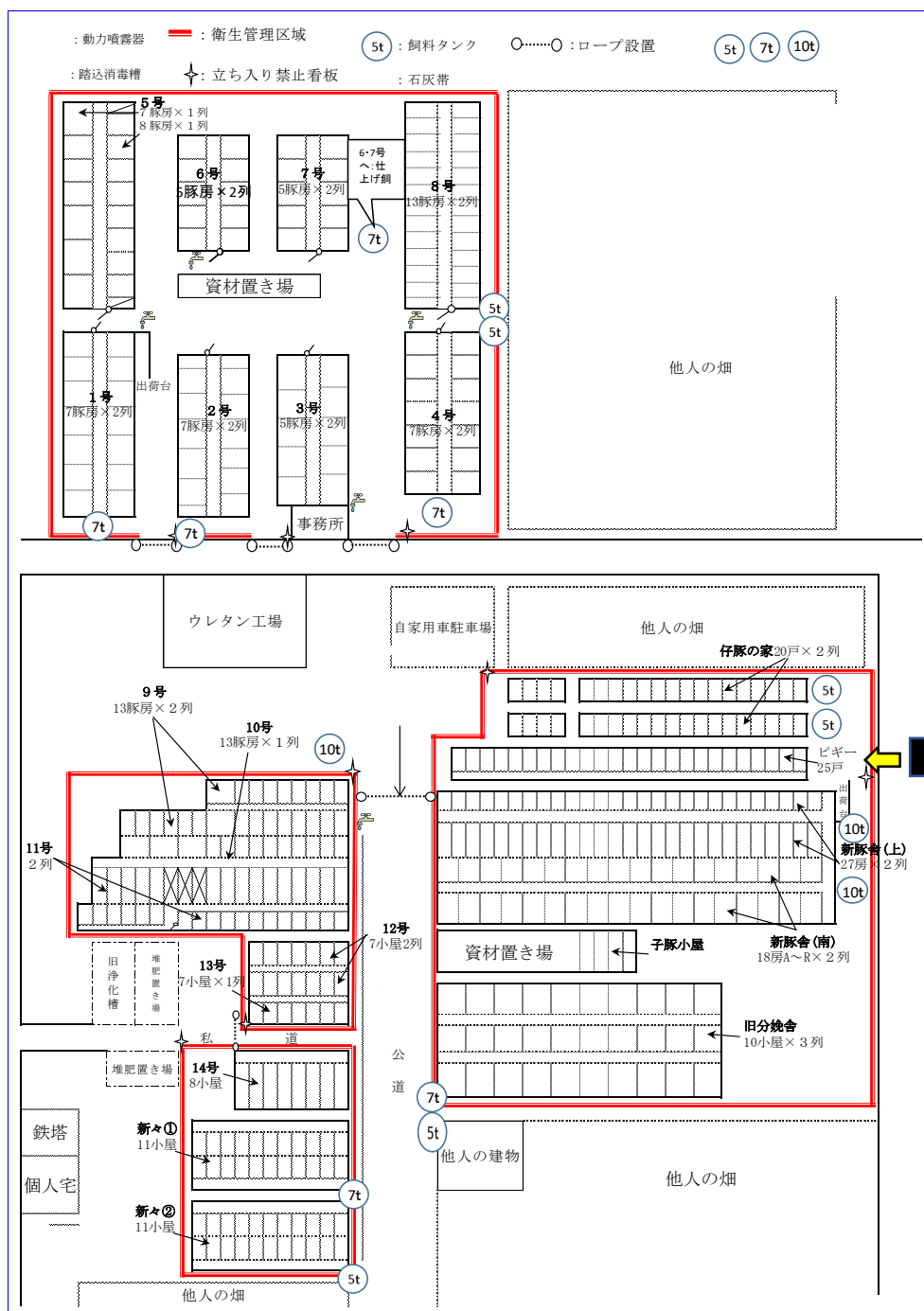
（１）農場概要

所在地：神奈川県相模原市

飼養状況：肥育農場（飼養頭数：3,939 頭）

発生日：2021 年 7 月 8 日

（２）農場見取図



(3) 経緯

- | | |
|--------------|---|
| 2019年
12月 | 神奈川県を豚熱ワクチン接種推奨地域に設定
当該農場では、当初、導入元農場で接種。 |
| 2020年
8月 | 接種タイミングを当該農場に導入した後に変更。55 日齢を目安に毎週接種。 |
| 2021年
5月 | 導入元農場の離乳豚への亜鉛給餌をやめたところ下痢が発生。 |
| 6月 | 亜鉛未給餌離乳豚の当該農場への導入が開始。導入豚群で下痢、虚弱等 |

が散見。

6月11日 導入元農場で下痢が目立ったため。浮腫病ワクチン接種。後日患畜と判定された豚群（発生豚群）は30日前後で接種。

6月15日 発生豚群2群のうち1群を当該農場へ導入。導入後、黒色泥状下痢が散見。

6月22日 発生豚群の1群を当該農場へ導入。15日導入群と比較すると健康状態は良好であったとのこと。

6月下旬～ 15日、22日導入群で死亡、下痢が散見。

7月上旬

6月30日 15日導入群にワクチン接種予定であったが、下痢が継続していたため延期。

7月7日 豚熱ワクチン接種のため家保職員が来場。上記2群に死亡が多かったこと、当日も死亡・下痢を確認したことから病性鑑定を実施。

7月8日 農研機構動物衛生研究部門での検査の結果、患畜と判定。

6 月及び 7 月のピギー及び子豚の家の離乳豚死亡履歴

導入日 死亡日	5/14	5/21	5/25	5/28	6/1	6/4	6/11	6/15	6/18	6/22	6/29	7/2	7/6	死亡 合計
6月1日					導入									0
6月2日														0
6月3日			1											1
6月4日		1	1			導入								2
6月5日			2											2
6月6日			2											2
6月7日				1	1									2
6月8日														0
6月9日		1												1
6月10日														0
6月11日	1			1			導入							2
6月12日		1												1
6月13日					1	1								2
6月14日			1											1
6月15日				1	1			導入						2
6月16日			1	1										2
6月17日														0
6月18日				1	2				導入					3
6月19日						1	1							2
6月20日														0
6月21日					1	1								2
6月22日				1				1		導入				2
6月23日					1	1								2
6月24日							1							1
6月25日					2	1	1							4
6月26日				1		1								2
6月27日					1									1
6月28日							1	1						2
6月29日						1					導入			1
6月30日						1		1						2
7月1日						1		1						2
7月2日							1	1	1			導入		3
7月3日							1		2					3
7月4日									2					2
7月5日							2		2					4
7月6日							1		2	2			導入	5
7月7日							2	1						3
7月8日							2							2
死亡合計	1	3	8	7	10	9	13	6	9	2	0	0	0	68
導入頭数					90	144	144	75	48	90	90	144	90	

発生豚群

(4) 検査結果

病性鑑定（7月7日採材）						ワクチン未接種		
同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR (-) ELISA (+) 頭数
⑩	ビギー（離乳豚舎）※	10 / 12	83.3%	6 / 12	50.0%	5 / 11	45.5%	1

※ 採材日 (7月7日) にワクチン接種したため未接種に分類

同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-) ELISA(+)頭数
①	1号 (106~130日齢)	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
②	2号 (130日齢~)	1 / 10	10.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	9
③	3号 (130日齢~)	1 / 10	10.0%	9 / 10	90.0%	0 / 10	0.0%	8
④	4号 (90~104, 105日齢)	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
⑤	5号 (106~130日齢)	1 / 10	10.0%	10 / 10	100.0%	1 / 10	10.0%	9
⑥	6号 (130日齢~)	1 / 10	10.0%	9 / 10	90.0%	0 / 10	0.0%	8
⑦	7号 (130日齢~)	4 / 10	40.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	6
⑧	8号 (65~90日齢)	4 / 10	40.0%	8 / 10	80.0%	3 / 10	30.0%	6
⑨	9・11号 (同一畜舎) (90~130日齢)	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
⑩	12号 (65~90日齢)	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
⑪	14号 (65~90日齢)	7 / 10	70.0%	8 / 10	80.0%	1 / 10	10.0%	3
⑫	新々① (90~130日齢)	2 / 10	20.0%	9 / 10	90.0%	0 / 10	0.0%	7
⑬	新々② (90~130日齢)	0 / 10	0.0%	8 / 10	80.0%	0 / 10	0.0%	8
⑭	旧分娩舎 (130日齢~)	0 / 10	0.0%	9 / 10	90.0%	0 / 10	0.0%	9
⑮	新豚舎南・上 (同一畜舎) (130日齢~)	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
⑯	仔豚の家 (トントンハウス)	1 / 10	10.0%	9 / 10	90.0%	0 / 10	0.0%	9
⑰	仔豚の家 (トントンハウス) (5頭は6月23日vac接種)	0 / 10	0.0%	8 / 10	80.0%	0 / 10	0.0%	8
⑱	ビギー (離乳豚舎)	1 / 10	10.0%	4 / 10	40.0%	0 / 10	0.0%	4

環境材料	1 / 50	2.0%	⑧8号畜舎で陽性
------	--------	------	----------

ワクチン接種・非接種ごとの検査結果							
	PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-) ELISA(+)頭数
接種	22 / 160	13.8%	149 / 160	93.1%	5 / 160	3.1%	132
未接種	11 / 32	34.4%	18 / 32	56.3%	5 / 31	16.1%	13

(1) 農場概要

発生日：2021 年 8 月 6 日

2020年 8月 離乳豚の接種タイミングを遅らせたため出荷先農場で接種。

- 2021年 出荷先農場で豚熱が発生したため、当該農場について移動制限。
 7月8日 このため離乳豚へのワクチン接種も当該農場で家畜保健衛生所職員が隔週で実施。
 その後、死亡頭数の増加等は確認されなかった。
 8月4日 制限解除のため検査を実施したところ、白血球数減少、発熱が確認。
 8月6日 農研機構動物衛生研究部門での検査の結果、患畜と判定

(4) 検査結果

同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/ μ l未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
⑨	分娩舎③	12 / 12	100.0%	2 / 12	16.7%	11 / 12	91.7%	0

ワクチン未接種

同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/ μ l未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
①	育成舎(馴致)	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
②	ストール①	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 9	0.0%	10
③	ストール②	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
④	分娩舎①	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
⑤	育成舎② (飼養頭数2頭)	0 / 2	0.0%	2 / 2	100.0%	0 / 2	0.0%	2
⑥	分娩舎② (離乳豚のみ飼養)	0 / 10	0.0%	6 / 10	60.0%	0 / 9	0.0%	6
⑦	ストール③	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	1 / 10	10.0%	10
⑧	ストール④	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
⑨	分娩舎③※ ¹	2 / 8	25.0%	6 / 8	75.0%	2 / 7	28.6%	6
⑩	ストール⑤	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
⑪	ストール⑥	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	1 / 10	10.0%	10
⑫	育成舎③	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
⑬	分娩舎④※ ²	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	2 / 10	20.0%	10

※¹ : 8頭中3頭が離乳豚(7/26ワクチン接種)、うち2頭でPCR陽性。残5頭は繁殖豚で接種済。

※² : 10頭中5頭が哺乳豚、ワクチン未接種。残5頭は繁殖豚で接種済。

環境材料	0 / 50	0.0%
------	--------	------

ワクチン接種・非接種ごとの検査結果

	PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/ μ l未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
接種	14 / 127	11.0%	111 / 127	87.4%	15 / 124	12.1%	109
未接種	0 / 5	0.0%	5 / 5	100.0%	2 / 5	40.0%	5

【72 例目】

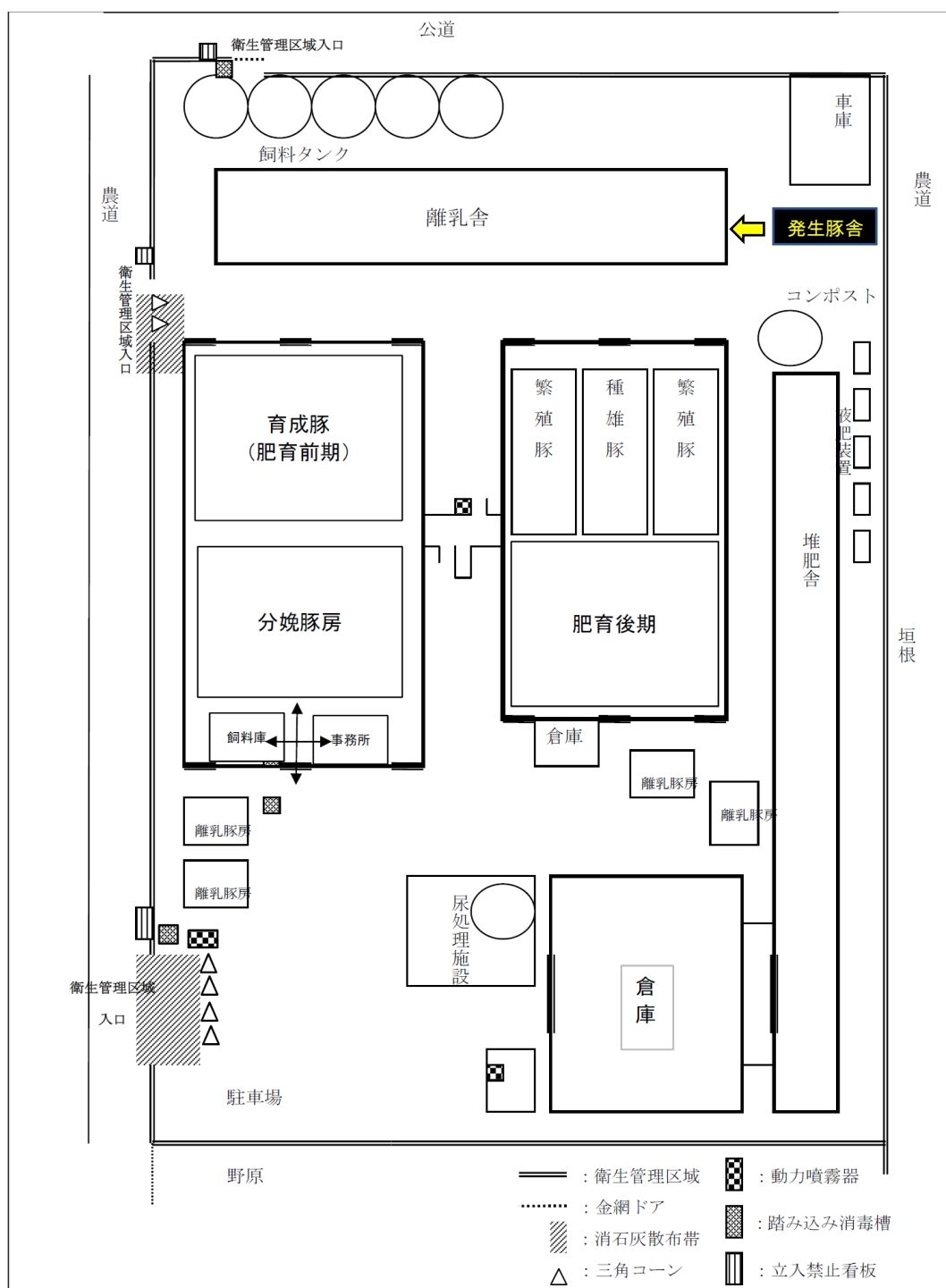
(1) 農場概要

所在地：滋賀県近江八幡市

飼養状況：一貫農場（飼養頭数：約 1,400 頭）

発生日：2021 年 10 月 6 日

(2) 農場見取図



(3) 経緯

2019年

10月15日 滋賀県を豚熱ワクチン接種推奨地域に設定

11月 当該農場での初回ワクチン接種。以後、生後 50 日齢に達した離乳豚に対し、2 週ごとに実施。

2021年

8 月 14 日生まれの 9 月 18 日に分娩舎から離乳舎に移動した豚群で 2 頭死亡、同居豚で元気消失、パイルアップが確認されたことから家畜保健衛生所に通報。当該離乳舎はユニットタイプの飼育箱を 10 個並べた構造だが、当該豚群を収容した飼育箱以外では症状は認めなかった。

10月6日 農研機構動物衛生研究部門での検査の結果、患畜と判定。

発生畜舎の死亡推移等

ユニット番号		1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号 (発生)	8号	9号	10号
死亡推移	9月9日		導入								
	9月10日		1		1						
	9月11日					1					
	9月12日	導入									
	9月13日										
	9月14日			導入 1			1				
	9月15日										
	9月16日	1									
	9月17日										
	9月18日					1		導入			
	9月19日										
	9月20日		1								
	9月21日										
	9月22日			1							
	9月23日	1									
	9月24日								導入		
	9月25日										
	9月26日				1						
	9月27日										
	9月28日							1			
	9月29日										
	9月30日									導入	
	10月1日										
	10月2日										導入
	10月3日										1
	10月4日		1							1	
	10月5日			1				2	1		
	10月6日										
合計		2	3	2	2	2	1	3	1	1	1
殺処分時の状況		症状無	症状無	症状無	症状無	症状無	症状無	元気消失	症状無	症状無	症状無
出生日		8月5日	8月8日	8月6日	6月24日	6月29日	7月6日	8月14日	8月18日	8月29日	8月27日
離乳舎への導入日		9月12日	9月9日	9月14日	7月29日	8月1日	8月10日	9月18日	9月24日	9月30日	10月2日
ワクチン接種日		10月1日	10月1日	10月1日	8月20日	8月20日	9月3日	未接種	未接種	未接種	未接種
接種時日齢		57日齢	54日齢	56日齢	57日齢	52日齢	59日齢				
接種後経過日数		5日	5日	5日	47日	47日	33日				
処分前日齢		62日齢	59日齢	61日齢	104日齢	99日齢	92日齢	53日齢	49日齢	38日齢	40日齢
処分前PCR陽性数		4/5	4/5	5/5	0/5	3/5	3/5	4/5	3/5	5/5	2/5

(4) 検査結果

病性鑑定 (10月5日採材)

ワクチン未接種

同居豚	PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
① 離乳舎 (52日齢) (ユニット飼育箱⑦)	11 / 12	91.7%	3 / 10	30.0%	7 / 10	70.0%	1

殺処分前検査 (10月6日採材)

同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
①	離乳舎 (vac10.1接種) (ユニット飼育箱①)	4 / 5	80.0%	0 / 5	0.0%	1 / 5	20.0%	0
	離乳舎 (vac10.1接種) (ユニット飼育箱②)	4 / 5	80.0%	1 / 5	20.0%	1 / 5	20.0%	1
	離乳舎 (vac10.1接種) (ユニット飼育箱③)	5 / 5	100.0%	0 / 5	0.0%	4 / 5	80.0%	0
	離乳舎 (vac8.20接種) (ユニット飼育箱④)	0 / 5	0.0%	4 / 5	80.0%	0 / 5	0.0%	4
	離乳舎 (vac8.20接種) (ユニット飼育箱⑤)	3 / 5	60.0%	4 / 5	80.0%	0 / 5	0.0%	2
	離乳舎 (vac9.3接種) (ユニット飼育箱⑥)	3 / 5	60.0%	4 / 5	80.0%	0 / 5	0.0%	2
	離乳舎 (ユニット飼育箱⑦)	4 / 5	80.0%	3 / 5	60.0%	3 / 5	60.0%	2
	離乳舎 (ユニット飼育箱⑧)	3 / 5	60.0%	4 / 5	80.0%	0 / 5	0.0%	2
	離乳舎 (ユニット飼育箱⑨)	5 / 5	100.0%	3 / 5	60.0%	3 / 5	60.0%	0
	離乳舎 (ユニット飼育箱⑩)	2 / 5	40.0%	5 / 5	100.0%	0 / 5	0.0%	3
②	離乳豚房01 (vac9.3接種)	1 / 5	20.0%	3 / 5	60.0%	0 / 4	0.0%	2
③	離乳豚房02 (vac9.3接種)	0 / 5	0.0%	3 / 5	60.0%	0 / 5	0.0%	3
④	離乳豚房03 (vac9.17接種)	0 / 5	0.0%	0 / 5	0.0%	0 / 5	0.0%	0
⑤	離乳豚房04 (vac9.17接種)	1 / 5	20.0%	1 / 5	20.0%	0 / 5	0.0%	1
⑥	育成・分娩舎 (繁殖豚)	1 / 5	20.0%	5 / 5	100.0%	0 / 5	0.0%	4
	育成・分娩舎 (育成豚)	0 / 5	0.0%	5 / 5	100.0%	0 / 5	0.0%	5
⑦	肉豚・ストール舎 (肥育豚)	1 / 5	20.0%	5 / 5	100.0%	0 / 5	0.0%	4
	肉豚・ストール舎 (繁殖豚)	0 / 5	0.0%	5 / 5	100.0%	3 / 5	60.0%	5

※①は1つの屋根の下にユニットタイプの飼育箱を10個設置した畜舎。

⑥⑦は同じ畜舎内に異なる区分の豚を飼育していたため、表では分けて記載

環境材料	22 / 50	44.0%	離乳舎、育成・分娩舎内及び車庫、飼料タンク周辺で陽性
------	---------	-------	----------------------------

ワクチン接種・非接種ごとの検査結果 (病性鑑定を含む)

	PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
接種	23 / 65	35.4%	40 / 65	61.5%	9 / 64	14.1%	33
未接種	25 / 37	67.6%	18 / 35	51.4%	13 / 35	37.1%	8

【75 例目】

（１）農場概要

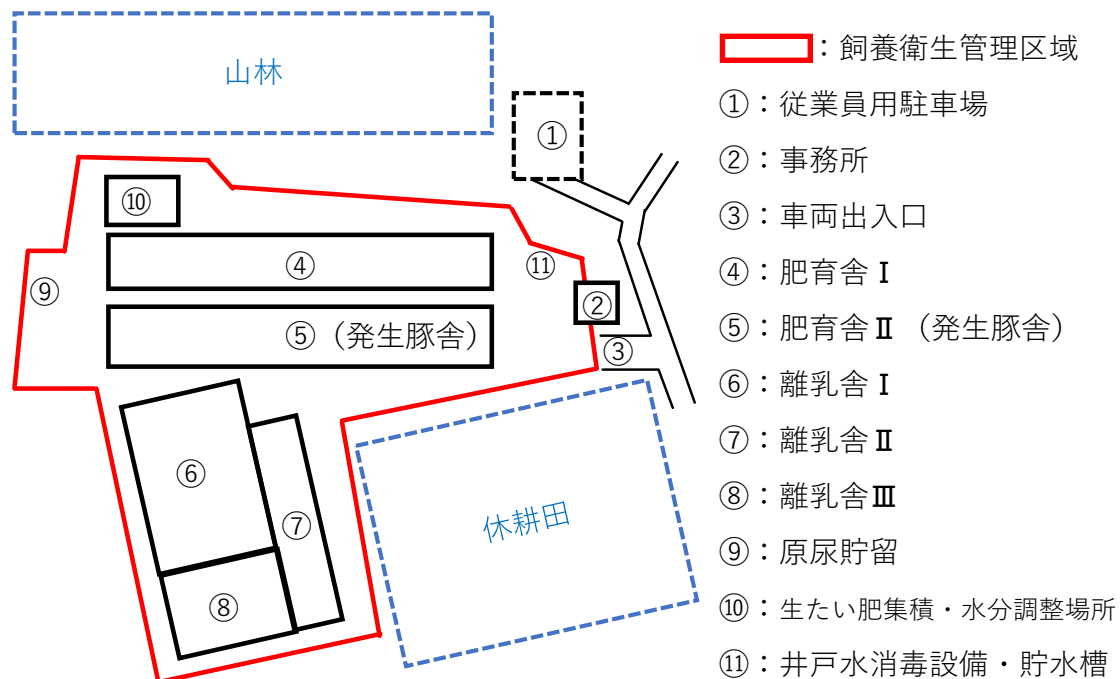
所在地：宮城県大河原町

飼養状況：肥育農場（飼養頭数：約 9,700 頭）

系列の繁殖農場から 21 日齢未満の離乳豚を導入。当該農場で 70 日齢まで飼養した後、当該農場もしくは系列の肥育農場で肥育。

発生日：2021 年 12 月 12 日

（２）農場見取図



（３）経緯

2020年

9月11日 宮城県を豚熱ワクチン接種推奨地域に設定

10月 当該農場でワクチン接種開始。発生時は44～50日齢を目安に週に1回接種。

2021年 離乳舎Ⅲの1豚房で10～15頭元気消失。

11月15日

11月18日 離乳舎Ⅲの2頭でチアノーゼを呈し、内1頭死亡。

11月26日 チアノーゼ等の異常を呈する豚が増えなかったことから離乳舎Ⅲの収容豚の一部を肥育舎Ⅱへ移動。

12月9日 肥育舎Ⅱでヒネ豚を確認。

12月10日 肥育舎Ⅱで2頭がチアノーゼを呈し、内1頭死亡。

12月11日 肥育舎Ⅱで新たに5頭がチアノーゼを呈したため、管理獣医師に相談の上、家畜保健衛生所に通報。その他の豚については特段の異常を認めなかった。

12月12日 農研機構動物衛生研究部門での検査の結果、患畜と判定。

発生畜舎の死亡推移等

豚房番号		1 (発生)	2	3	4
死亡推移	11月15日				
	11月16日				
	11月17日				
	11月18日				2
	11月19日			導入	導入
	11月20日				
	11月21日				
	11月22日				
	11月23日				
	11月24日				
	11月25日				
	11月26日	導入	導入		1
	11月27日				
	11月28日				
	11月29日				
	11月30日				
	12月1日				
	12月2日				
	12月3日				
	12月4日				
	12月5日				
	12月6日				
	12月7日				
	12月8日				
	12月9日	1			
	12月10日	1			
	12月11日				
	12月12日				
合計		2	0	0	3
処分時の状況		異常なし			
出生日		9/18～9/22	9/15～9/18	9/11～9/15	9/8～9/11
肥育舎への導入日		11/26		11/19	
ワクチン接種日		11/2, 11/9		10/26, 11/2	
接種時日齢		41～52日齢	45～54日齢	41～52日齢	45～55日齢
接種後経過日数		34～41日	34～41日	40～47日	40～47日
処分前日齢		81～85日齢	85～88日齢	88～92日齢	92～95日齢
処分前PCR陽性数		0/10	0/10	0/10	0/10

(4) 検査結果

病性鑑定 (12月11日採材)

ワクチン未接種

同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-) ELISA(+)頭数
	肥育舎Ⅱ-4 48～52日齢で接種	5 / 11	45.5%	7 / 10	70.0%	4 / 10	40.0%	5

殺処分前検査 (12月12日採材)

同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-) ELISA(+)頭数
①	肥育舎Ⅰ 45～52日齢で接種	0 / 10	0.0%	5 / 10	50.0%	0 / 10	0.0%	5
②	肥育舎Ⅱ-1 45～48日齢で接種	0 / 10	0.0%	4 / 10	40.0%	0 / 10	0.0%	4
	肥育舎Ⅱ-2 48～52日齢で接種	0 / 10	0.0%	4 / 10	40.0%	0 / 10	0.0%	4
	肥育舎Ⅱ-3 45～48日齢で接種	0 / 10	0.0%	3 / 10	30.0%	0 / 10	0.0%	3
	肥育舎Ⅱ-4 48～52日齢で接種	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
③	離乳舎Ⅰ	0 / 12	0.0%	6 / 12	50.0%	3 / 12	25.0%	6
		0 / 4	0.0%	2 / 4	50.0%	0 / 4	0.0%	2
④	離乳舎Ⅱ	0 / 10	0.0%	3 / 10	30.0%	0 / 10	0.0%	3
⑤	離乳舎Ⅲ	0 / 5	0.0%	4 / 5	80.0%	0 / 5	0.0%	4

環境材料	0 / 54	0.0%
------	--------	------

ワクチン接種・非接種ごとの検査結果(病性鑑定を含む)

	PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-) ELISA(+)頭数
接種	5 / 75	6.7%	38 / 74	51.4%	4 / 74	5.4%	36
未接種	0 / 17	0.0%	10 / 17	58.8%	3 / 17	17.6%	10

【76 例目】

（１）農場概要

所在地：宮城県丸森町

飼養状況：一貫農場（飼養頭数：約 7,000 頭）

発生日：2021 年 12 月 25 日

（２）農場見取図



(3) 経緯

2020年

9月11日 宮城県を豚熱ワクチン接種推奨地域に設定

10月 当該農場でワクチン接種開始。48～60日齢を目安に2週に1回接種。

2021年 ワクチン接種のため来場した獣医師が離乳舎の個室の一つで飼養する

12月23日 約70日齢の豚群で活力低下、呼吸器症状、下痢、発熱を確認。解剖で胃内の血餅、広範な肺の肝変化を確認し、肺炎を疑い抗生剤投与、室温調整を実施。

12月24日 症状が改善しないことから家畜保健衛生所に通報。獣医師による観察では離乳舎の他の群や、他畜舎で異常を呈する豚は確認されなかった。

12月25日 農研機構動物衛生研究部門での検査の結果、患畜と判定。

発生畜舎の死亡推移等

部屋番号	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号	9号	10号	11号	12号	13号 (発生)	14号	15号	16号	17号	18号
死亡推移	11月28日								空舎					導入	導入			1
	11月29日	1																
	11月30日													1	1			
	12月1日															1		
	12月2日																	
	12月3日																	
	12月4日																	
	12月5日																	
	12月6日				導入	導入												
	12月7日																	
	12月8日				1	1								1				
	12月9日					1											1	
	12月10日																	
	12月11日												1					
	12月12日	1																
	12月13日			導入			導入		空舎									
	12月14日						1											
	12月15日																	
	12月16日					1							1			1		
	12月17日																	
	12月18日																	
	12月19日																	
	12月20日		導入															
	12月21日							導入										
	12月22日																	
	12月23日																	
	12月24日												2					
	12月25日																	
	合計	2		0	1	3	1	0		0	0	0	4	2	1	2	2	1
処分時の状況		症状無	症状無	症状無	チャノー ゼ、死亡	チャノー ゼ、死亡	症状無	症状無	チャノー ゼ、死亡	症状無	症状無	チャノー ゼ、死亡	チャノー ゼ、死亡	チャノー ゼ、死亡	チャノー ゼ、死亡	チャノー ゼ、死亡	チャノー ゼ、死亡	症状無
出生日		9/22- 10/1	11/10- 20	11/7-12	10/30- 11/6	10/31- 11/6	11/7-12	11/10- 20		9/22- 10/1	9.28-10.7	10.8-16	10.15-22	10.23- 28	10.22-28	10.16-22	10.8-16	9.28-10.7
離乳舎への導入日		11/1	12/20	12/13	12/6	12/6	12/13	12/20		11/1	11/8	11/15	11/22	11/29	11/29	11/22	11/15	11/8
ワクチン接種日		11/25	未接種	未接種	12/23	12/23	未接種	未接種		11/25	11/25	12/9	12/9	12/23	12/23	12/9	12/9	11/25
ワクチン接種日齢		55~64	未接種	未接種	47~54	47~53	未接種	未接種		55~64	49~58	53~62	48~55	56~61	56~62	48~54	53~62	49~58
接種後経過日数		30日	未接種	未接種	2日	2日	未接種	未接種		30日	30日	16日	16日	2日	2日	16日	16日	30日
処分前日齢		85~94	35~45	43~48	49~56	49~55	43~48	35~45		85~94	79~88	69~78	64~71	58~63	58~64	64~70	69~78	79~88
処分前PCR陽性数		0/10	0/10	1/10	10/10	10/10	2/10	0/10		0/10	0/10	3/10	4/10	9/10	9/10	3/10	1/10	0/10

(4) 検査結果

病性鑑定（12月24日採材）

同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
離乳舎13区画 49～54日齢で接種		9 / 10	90.0%	1 / 10	10.0%	4 / 10	40.0%	0

ワクチン未接

殺処分前検査（12月25、26日採材）

同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
①	離乳舎1区画 56～64日齢で接種	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
	離乳舎3区画 未接種	0 / 10	0.0%	4 / 10	40.0%	1 / 10	10.0%	4
	離乳舎4区画 未接種	1 / 10	10.0%	3 / 10	30.0%	1 / 10	10.0%	3
	離乳舎5区画 48～53日齢で接種	10 / 10	100.0%	4 / 10	40.0%	2 / 9	22.2%	0
	離乳舎6区画 47～54日齢で接種	10 / 10	100.0%	2 / 10	20.0%	6 / 10	60.0%	0
	離乳舎7区画 未接種	2 / 10	20.0%	6 / 10	60.0%	2 / 10	20.0%	6
	離乳舎8区画 未接種	0 / 10	0.0%	8 / 10	80.0%	1 / 10	10.0%	8
	離乳舎10区画 56～62日齢で接種	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
	離乳舎11区画 49～54日齢で接種	0 / 10	0.0%	8 / 10	80.0%	0 / 10	0.0%	8
	離乳舎12区画 55～65日齢で接種	3 / 10	30.0%	2 / 10	20.0%	1 / 10	10.0%	2
	離乳舎13区画 49～54日齢で接種	4 / 10	40.0%	2 / 10	20.0%	3 / 10	30.0%	2
	離乳舎14区画 56～61日齢で接種	9 / 10	90.0%	1 / 10	10.0%	8 / 10	80.0%	1
	離乳舎15区画 56～62日齢で接種	9 / 10	90.0%	4 / 10	40.0%	6 / 10	60.0%	1
	離乳舎16区画 49～54日齢で接種	3 / 10	30.0%	1 / 10	10.0%	2 / 10	20.0%	1
	離乳舎17区画 57～63日齢で接種	1 / 10	10.0%	3 / 10	30.0%	1 / 10	10.0%	3
	離乳舎18区画 50～55日齢で接種	0 / 10	0.0%	8 / 10	80.0%	0 / 10	0.0%	8
②	第1育成舎	0 / 10	0.0%	5 / 10	50.0%	0 / 10	0.0%	5
③	第2育成舎	0 / 10	0.0%	9 / 10	90.0%	0 / 10	0.0%	9
④	第3育成舎	0 / 10	0.0%	9 / 10	90.0%	0 / 10	0.0%	9
⑤	第4育成舎	0 / 10	0.0%	8 / 10	80.0%	1 / 10	10.0%	8
⑥	第5育成舎	0 / 10	0.0%	8 / 10	80.0%	0 / 10	0.0%	8
⑦	第6育成舎	0 / 10	0.0%	9 / 10	90.0%	0 / 10	0.0%	9
⑧	検疫舎	0 / 3	0.0%	3 / 3	100.0%	0 / 3	0.0%	3
⑨	休息舎	0 / 19	0.0%	18 / 19	94.7%	0 / 18	0.0%	18
⑩	交配舎	0 / 16	0.0%	15 / 16	93.8%	1 / 16	6.3%	15
⑪	分娩舎（母豚）	0 / 7	0.0%	6 / 7	85.7%	0 / 6	0.0%	6
	分娩舎（子豚）	0 / 3	0.0%	3 / 3	100.0%	0 / 2	0.0%	3

環境材料	3 / 59	5.1%	離乳舎（13区画16豚房の床、15区画通路の床、17区画12豚房の柵）					
------	--------	------	-------------------------------------	--	--	--	--	--

ワクチン接種・非接種ごとの検査結果（病性鑑定を含む）

	PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
接種	58 / 235	24.7%	146 / 235	62.1%	35 / 232	15.1%	136
未接種	3 / 43	7.0%	24 / 43	55.8%	5 / 42	11.9%	24

【77 例目】

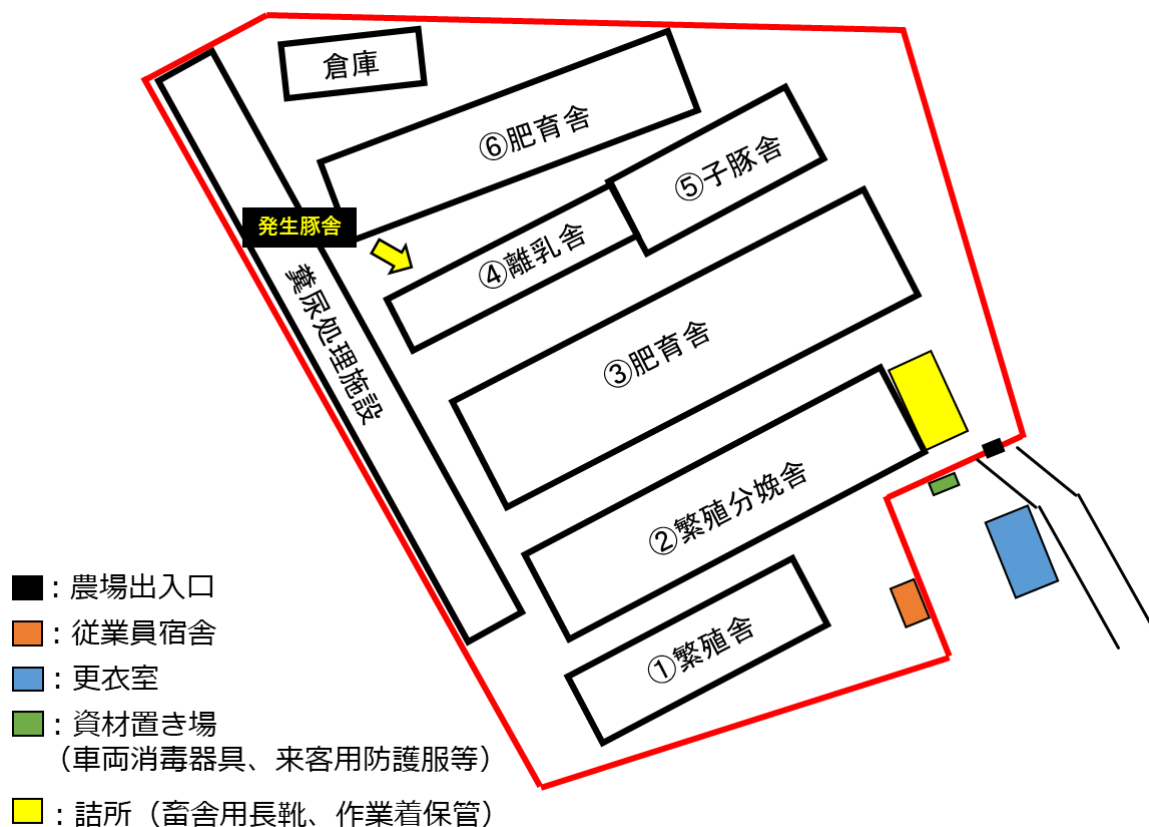
（１）農場概要

所在地：栃木県那珂川町

飼養状況：一貫農場（飼養頭数：約 1,200 頭）

発生日：2022 年 3 月 25 日

（２）農場見取図



（３）経緯

2019年

12月20日 栃木県を豚熱ワクチン接種推奨地域に設定

2020年

4月

当該農場でワクチン接種開始。50～60日齢を目安に2週に1回接種。

2022年

3月17日

発生豚舎の8、9号室で食欲低下。23日には両室で計5頭死亡。

3月24日

9号室でさらに1頭死亡し、その他の豚の活力低下を感じたことから家畜保健衛生所に通報。

3月25日

農研機構動物衛生研究部門での検査の結果、患畜と判定。

発生畜舎の死亡推移等

豚房番号	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号(発生)	9号(発生)	10号
死亡推移	2月27日	不明	不明		不明				不明	不明
	2月28日	不明	不明		不明				不明	不明
	3月1日	不明	不明		不明				不明	不明
	3月2日	不明	不明		不明			不明	不明	不明
	3月3日	不明	不明		不明			不明	不明	不明
	3月4日	不明	不明		不明			不明	不明	不明
	3月5日	不明	不明		不明			不明	不明	不明
	3月6日	不明	不明		不明			不明	不明	不明
	3月7日	不明	不明		不明			不明	不明	不明
	3月8日	不明	不明		不明	不明		不明	不明	不明
	3月9日	不明	不明		不明	不明		不明	不明	不明
	3月10日	不明	不明		不明	不明		不明	不明	不明
	3月11日	不明	不明		不明	不明		不明	不明	不明
	3月12日	不明	不明		不明	不明		不明	不明	不明
	3月13日	不明	不明		不明	不明	不明	不明	不明	不明
	3月14日	不明	不明		不明	不明	不明	不明	不明	不明
	3月15日	不明	不明		不明	不明	不明	不明	不明	不明
	3月16日	不明	不明		不明	不明	不明	不明	不明	不明
	3月17日	不明	不明		不明	不明	不明	不明	不明	不明
	3月18日	不明	不明		不明	不明	不明	不明	不明	不明
	3月19日	不明	不明		不明	不明	不明	不明	不明	不明
	3月20日	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	3月21日	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	3月22日	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	3月23日	0	0	0	0	0	0	5		0
	3月24日	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	3月25日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0	6		0
処分時の症状、死亡状況	やや 元気消失	やや 元気消失	やや 元気消失	やや 元気消失	やや 元気消失	やや 元気消失	やや 元気消失	やや 元気消失	やや 元気消失	やや 元気消失
出生日	1月6日	1月17日	2月13日	2月18日	12月25日	1/30-2/4	2/7-2/13	1/24-2/1	1/17-1/22	1月2日
離乳舎への導入日	2月14日	2月17日	3月20日	3月17日	2月5日	3月8日	3月13日	3月2日	2月21日	2月14日
ワクチン接種日	2月25日	3月11日			2月4日				3月11日	2月25日
ワクチン接種日齢	50日齢	53日齢	未接種	未接種	41日齢	未接種	未接種	未接種	48～53日齢	54日齢
接種後経過日数	28日	14日			49日				14日	28日
処分前PCR陽性数	0/10	0/10	0/10	0/10	0/10	0/10	1/10	7/10	1/10	0/10

(4) 検査結果

病性鑑定（3月24日採材）

ワクチン未接種

同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-) ELISA(+) 頭数
④	離乳舎 豚房6 未接種	0 / 5	0.0%	4 / 5	80.0%	0 / 5	0.0%	4
	離乳舎 豚房7 未接種	0 / 4	0.0%	3 / 4	75.0%	2 / 4	50.0%	3
	離乳舎 豚房8 未接種	7 / 7	100.0%	2 / 7	28.6%	0 / 7	0.0%	0
	離乳舎 豚房9 45～53日齢で接種	3 / 5	60.0%	4 / 5	80.0%	1 / 5	20.0%	2

殺処分前検査（3月25日採材）

同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-) ELISA(+) 頭数
①	繁殖舎	0 / 10	0.0%	9 / 10	90.0%	0 / 10	0.0%	9
②	繁殖分娩舎	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
③	肥育舎	0 / 10	0.0%	9 / 10	90.0%	0 / 10	0.0%	9
④	離乳舎 豚房1 50日齢で接種	0 / 10	0.0%	9 / 10	90.0%	0 / 9	0.0%	9
	離乳舎 豚房2 53日齢で接種	0 / 10	0.0%	9 / 10	90.0%	0 / 10	0.0%	9
	離乳舎 豚房3 未接種	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
	離乳舎 豚房4 未接種	0 / 10	0.0%	8 / 10	80.0%	0 / 9	0.0%	8
	離乳舎 豚房5 41日齢で接種	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
	離乳舎 豚房6 未接種	0 / 10	0.0%	9 / 10	90.0%	1 / 10	10.0%	9
	離乳舎 豚房7 未接種	1 / 10	10.0%	5 / 10	50.0%	1 / 10	10.0%	4
	離乳舎 豚房8 未接種	7 / 10	70.0%	6 / 10	60.0%	0 / 10	0.0%	2
	離乳舎 豚房9 48～53日齢で接種	1 / 10	10.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	9
	離乳舎 豚房10 54日齢で接種	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
⑤	子豚舎	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 9	0.0%	10
⑥	肥育舎	0 / 11	0.0%	11 / 11	100.0%	0 / 11	0.0%	11

環境材料	6 / 56	10.7%	離乳舎 豚房6, 8, 9の壁、飼槽で陽性
------	--------	-------	-----------------------

ワクチン接種・非接種ごとの検査結果(病性鑑定を含む)

	PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-) ELISA(+) 頭数
接種	4 / 106	3.8%	101 / 106	95.3%	1 / 104	1.0%	98
未接種	15 / 66	22.7%	47 / 66	71.2%	4 / 65	6.2%	40

【78 例目】

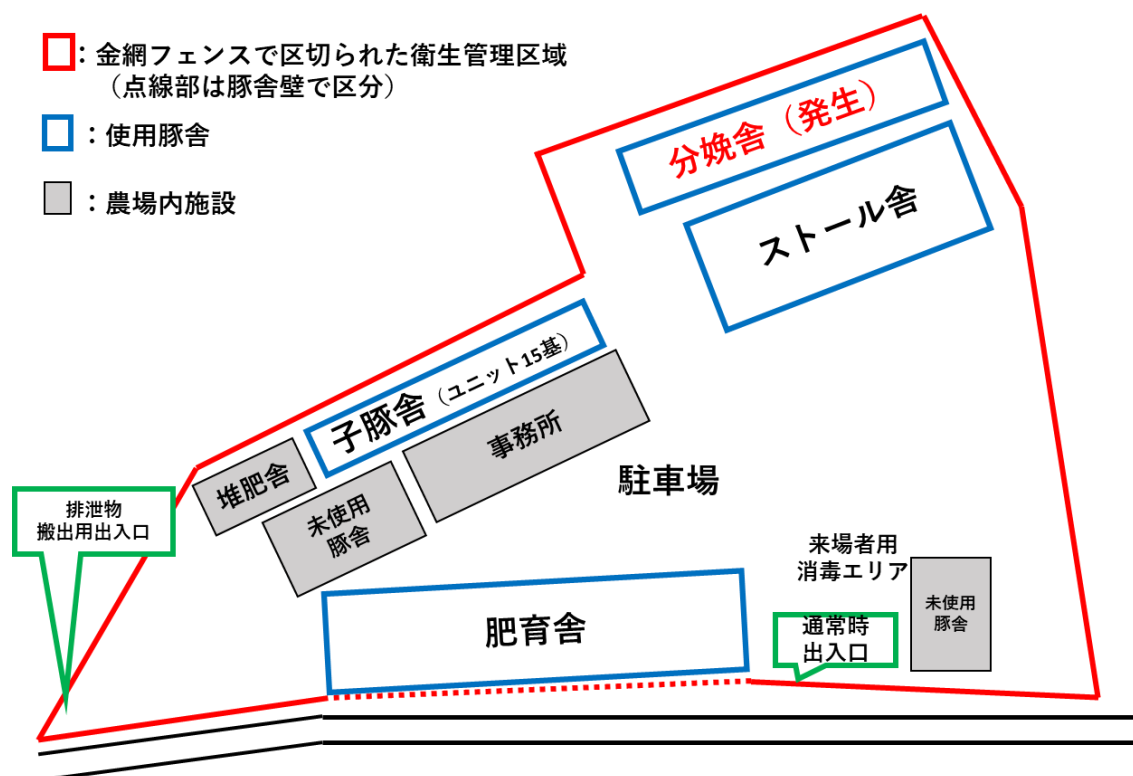
（１）農場概要

所在地：茨城県石岡市

飼養状況：一貫農場（飼養頭数：約 1,000 頭）

発生日：2022 年 4 月 13 日

（２）農場見取図



（３）経緯

2019年

12月20日 茨城県を豚熱ワクチン接種推奨地域に設定

2020年

3月

当該農場でワクチン接種開始。30～45日齢を目安に2週に1回接種。

2022年

4月12日

当日ワクチン接種予定であった分娩舎の同一区画内で飼養する離乳豚22頭の複数で水溶性下痢と死亡を確認。過去、気温変動時に子豚の発育不良や死亡があったことから、農場主は豚熱を疑っておらず、ワクチン接種のため立入りしていた家畜保健衛生所に病性鑑定を依頼。

4月13日

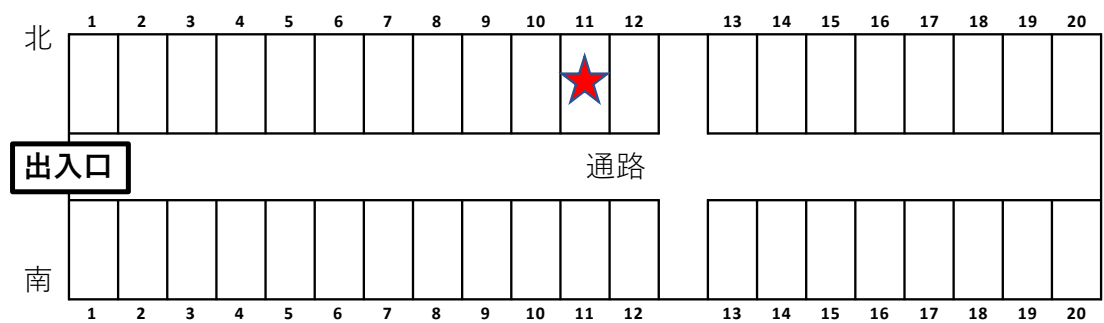
農研機構動物衛生研究部門での検査の結果、患畜と判定。

発生畜舎の死亡推移

発生日から 遡り	日付	北 1	北 2	北 3	北 4	北 5	北 6	北 7	北 8	北 9	北 1 0	北 1 1 発生	北 1 2	北 1 3	北 1 4	北 1 5	北 1 6	北 1 7	北 1 8	北 1 9	北 2 0
28	3月16日																				
27	3月17日			1																	
26	3月18日																				
25	3月19日												1								
24	3月20日			1									1								
23	3月21日																				
22	3月22日																				
21	3月23日																				
20	3月24日																				
19	3月25日																				
18	3月26日																				
17	3月27日							1													
16	3月28日							1													
15	3月29日												1			1					
14	3月30日													1							
13	3月31日																				
12	4月1日							1					1								
11	4月2日								1												
10	4月3日							1					1								
9	4月4日												1								
8	4月5日							1													
7	4月6日								1				2								
6	4月7日								2				1								
5	4月8日							1	1												
4	4月9日							4													
3	4月10日					2	1		1												
2	4月11日						1					2				1					
1	4月12日											2									
0	4月13日																				
合計	38	0	0	2	0	0	2	10	6	2	0	4	9	1	0	2	0	0	0	0	0

発生日から 遡り	日付	南1	南2	南3	南4	南5	南6	南7	南8	南9	南10	南11	南12	南13	南14	南15	南16	南17	南18	南19	南20
28	3月16日		1																		
27	3月17日										1										
26	3月18日																				
25	3月19日																				
24	3月20日																				
23	3月21日																				
22	3月22日																				
21	3月23日																				
20	3月24日						1														
19	3月25日								1												
18	3月26日																				
17	3月27日																				
16	3月28日	1																			
15	3月29日																				
14	3月30日																				
13	3月31日																				
12	4月1日																				
11	4月2日																				
10	4月3日															1					
9	4月4日																				
8	4月5日																				
7	4月6日																				
6	4月7日		1																		
5	4月8日		1														1				
4	4月9日																				
3	4月10日										2										
2	4月11日										2										
1	4月12日		2																		
0	4月13日																				
合計	15	1	5	0	0	0	1	0	1	0	5	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0

分娩舎（発生豚舎）の内部構造



★：病性鑑定でPCR陽性を確認した房

(4) 検査結果

病性鑑定（4月12日採材）

ワクチン未接種

同居豚	PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
① 分娩舎 (病鑑は37～66日齢 の離乳豚)	5 / 5	100.0%	0 / 4	0.0%	1 / 3	33.3%	0

殺処分前検査（4月13日採材）

同居豚	PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
① 分娩舎（母豚）	0 / 5	0.0%	5 / 5	100.0%	0 / 5	0.0%	5
① 分娩舎（哺乳豚） 発生時22、25日齢※1	2 / 4	50.0%	4 / 4	100.0%	2 / 4	50.0%	2
分娩舎（離乳豚） 30～40日齢で接種	6 / 11	54.5%	7 / 11	63.6%	4 / 11	36.4%	4
② 子豚舎 接種日不明※2	1 / 10	10.0%	8 / 10	80.0%	0 / 10	0.0%	8
③ 肥育舎 接種日不明	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
④ ストール舎	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10

※1 22日齢の哺乳豚2頭でPCR陽性

※2 PCR陽性個体は発生時60～70日齢

環境材料	18 / 60	30.0%	分娩舎、子豚舎で陽性
------	---------	-------	------------

ワクチン接種・非接種ごとの検査結果（病性鑑定を含む）

	PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
接種	7 / 46	15.2%	40 / 46	87.0%	4 / 46	8.7%	37
未接種	7 / 9	77.8%	4 / 8	50.0%	3 / 7	42.9%	2

【79 例目】

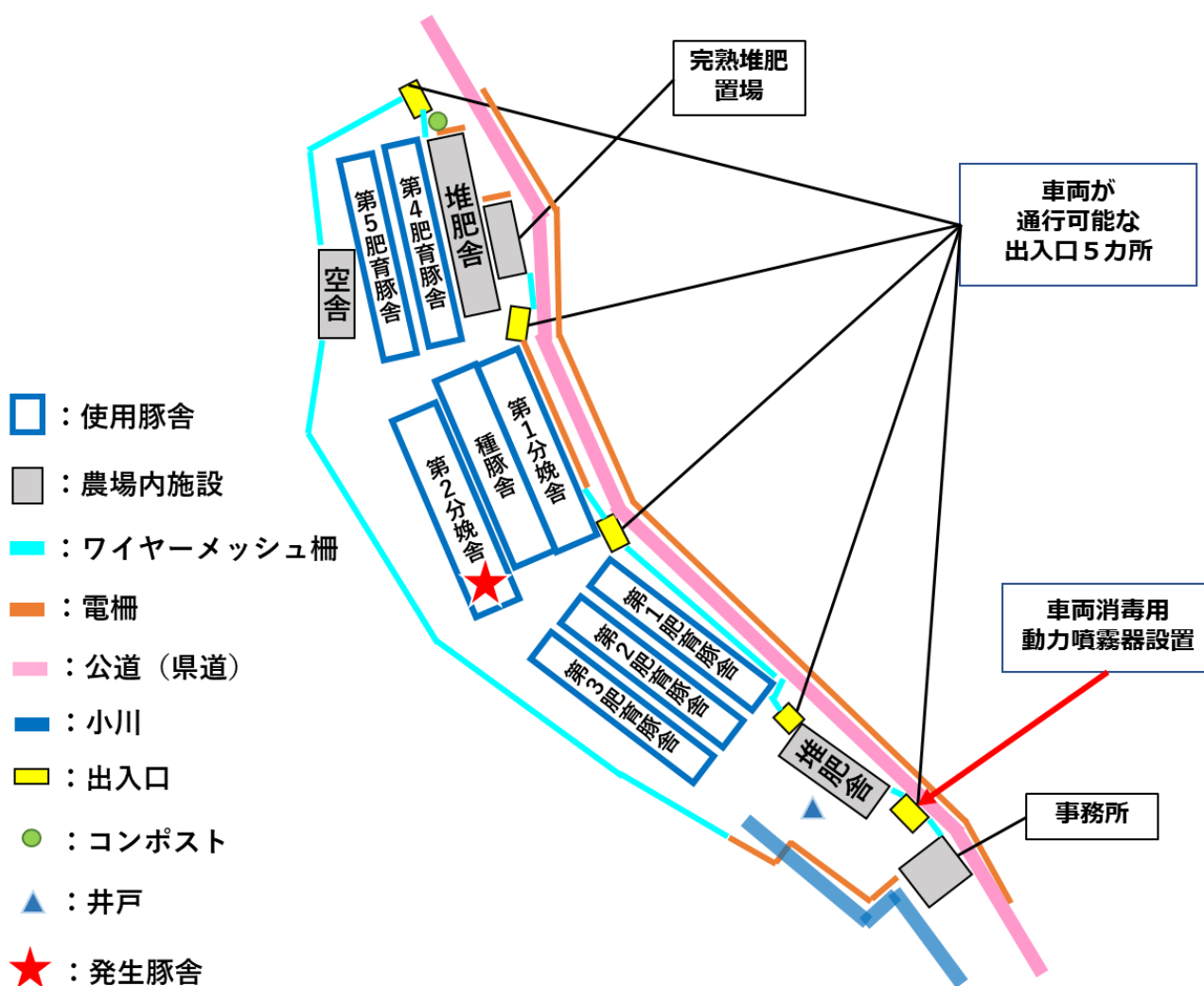
(1) 農場概要

所在地：茨城県城里町

飼養状況：一貫農場（飼養頭数：約 2,900 頭）

発生日：2022 年 4 月 15 日

(2) 農場見取図



(3) 経緯

2019年

12月20日 茨城県を豚熱ワクチン接種推奨地域に設定

2021年

9月

当初家畜防疫員が豚熱ワクチンを接種していたが、9月上旬以降は知事認定獣医師が接種。接種は哺乳豚が離乳し、離乳豚房に移動する21～28日齢。

2022年 4月 後日通報のあった子豚を含む同腹の哺乳豚 10 頭全頭で下痢を確認。周
1～3日 囲の個体でも 1 腹 2， 3 頭ずつ下痢をしている個体を確認。

4月4日 当該豚房の哺乳豚を離乳し、離乳豚房に移動させる際（21 日齢）に豚
熱ワクチンを接種。下痢をしている個体は同じ離乳豚房にまとめて管
理。

4月5日～ 下痢を呈する個体が周囲の離乳豚房に拡大
13日

4月14日 下痢を呈していない離乳豚がチアノーゼを呈して死亡したことから家
畜保健衛生所に連絡。

4月15日 農研機構動物衛生研究部門での検査の結果、患畜と判定。

発生畜舎の死亡推移

豚房番号		第一分娩舎 種豚舎	第二分娩舎 (発生豚舎)	肥育4号舎 (上の道路側)	肥育5号舎 (4号舎の隣)	肥育1号舎 (下の道路側)	肥育2号舎 (3号と1号の間)	肥育3号舎 (2号舎の隣)
死亡推移	3月16日	0	25	10	10	0	0	0
	3月17日	0				0	0	0
	3月18日	0				0	0	0
	3月19日	0				0	0	0
	3月20日	0				0	0	0
	3月21日	0				0	0	0
	3月22日	0				0	0	0
	3月23日	0				0	0	0
	3月24日	0				0	0	0
	3月25日	0				0	0	0
	3月26日	0				0	0	0
	3月27日	0				0	0	0
	3月28日	0				0	0	0
	3月29日	0				0	0	0
	3月30日	0				0	0	0
	3月31日	0	0	0	0	0	0	0
	4月1日	0	3	0	0	0	0	0
	4月2日	0	0	0	0	0	0	0
	4月3日	0	0	0	0	0	0	0
	4月4日	0	8	0	0	0	0	0
	4月5日	0	3	0	0	0	0	0
	4月6日	0	5	0	0	0	0	0
	4月7日	3	5	0	0	0	0	0
	4月8日	0	6	0	0	0	0	0
	4月9日	0	6	0	0	0	0	0
	4月10日	0	4	0	0	0	0	0
	4月11日	0	5	0	0	0	0	2
	4月12日	0	6	0	0	0	0	0
	4月13日	1	9	0	1	0	0	3
	4月14日	0	20	0	0	0	0	0
	合計	4	105	10	11	0	0	5

(4) 検査結果

病性鑑定（4月14日採材）

ワクチン未接種

同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
②	第2分娩舎 約30日齢で接種 病鑑定時約40日齢	6 / 7	85.7%	1 / 7	14.3%	3 / 6	50.0%	1

殺処分前検査（4月15日採材）

同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
①	第1分娩舎（母豚）	0 / 3	0.0%	3 / 3	100.0%	0 / 3	0.0%	3
	第1分娩舎（離乳） 発生時24日齢	2 / 2	100.0%	0 / 1	0.0%	2 / 2	100.0%	0
	第1分娩舎（離乳） 27日齢で接種 発生時34日齢	1 / 2	50.0%	1 / 2	50.0%	2 / 2	100.0%	1
	第1分娩舎（離乳） 日齢、接種日不明	1 / 2	50.0%	1 / 2	50.0%	1 / 2	50.0%	0
②	種豚舎（母豚）	0 / 1	0.0%	1 / 1	100.0%	0 / 1	0.0%	1
③	第2分娩舎（母豚）	0 / 5	0.0%	5 / 5	100.0%	1 / 4	25.0%	5
	第2分娩舎（離乳） 27日齢で接種 発生時34日齢	4 / 4	100.0%	2 / 4	50.0%	4 / 4	100.0%	0
	第2分娩舎（離乳） 27日齢で接種 発生時38日齢	1 / 2	50.0%	1 / 2	50.0%	1 / 2	50.0%	1
	第2分娩舎（離乳） 22日齢で接種 発生時42日齢	2 / 4	50.0%	0 / 4	0.0%	1 / 4	25.0%	0
	第2分娩舎（離乳） 25日齢で接種 発生時60日齢	0 / 2	0.0%	1 / 2	50.0%	0 / 2	0.0%	1
	第2分娩舎（離乳） 25日齢で接種 発生時67日齢	0 / 2	0.0%	2 / 2	100.0%	0 / 2	0.0%	2
	第2分娩舎（離乳） 22日齢で接種 発生時57日齢	0 / 1	0.0%	1 / 1	100.0%	0 / 1	0.0%	1
④	第1肥育舎 接種日不明、約170日齢	0 / 10	0.0%	7 / 10	70.0%	0 / 10	0.0%	7
⑤	第2肥育舎 接種日不明、約160日齢	1 / 10	10.0%	8 / 10	80.0%	0 / 9	0.0%	8
⑥	第3肥育舎 接種日不明、約90日齢	1 / 10	10.0%	8 / 10	80.0%	1 / 10	10.0%	8
⑦	第4肥育舎 接種日不明、約130日齢	1 / 10	10.0%	7 / 10	70.0%	0 / 10	0.0%	6
⑧	第5肥育舎 接種日不明、約110日齢	0 / 10	0.0%	9 / 10	90.0%	0 / 10	0.0%	9

環境材料	18 / 74	24.3%	第1、2分娩舎の壁・床等で陽性
------	---------	-------	-----------------

ワクチン接種・非接種ごとの検査結果（病性鑑定を含む）

	PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
接種	18 / 85	21.2%	58 / 85	68.2%	14 / 82	17.1%	54
未接種	2 / 2	100.0%	0 / 1	0.0%	2 / 2	100.0%	0

(3) 経緯

2019年

10月15日 群馬県を豚熱ワクチン接種推奨地域に設定

当該農場では家畜保健衛生所の職員が2週ごとに来場し、45～55日齢の離乳豚に接種。

2022年 発生畜舎となる子豚の家で呼吸器症状を呈する豚や死亡頭数が増加。
3月末

4月上旬 死亡頭数が再び増加。呼吸器症状、削瘦、下痢などが散見されるとともにパイルアップを呈する豚を確認。

4月21日 ワクチン接種日であったことから、接種予定豚の調子が悪い旨、家畜保健衛生所に連絡。来場した職員が当該豚群の状況を確認し病性鑑定を実施。

4月22日 農研機構動物衛生研究部門での検査の結果、患畜と判定。

発生畜舎の死亡推移等

豚房番号		1号	2号	3号	4号	5号	6号	10号	11号	12号	13号	14号	15号	16号	17号	20号
死亡推移	3月26日	不明														
	3月27日	不明														
	3月28日	不明														
	3月29日	不明														
	3月30日	不明														
	3月31日	不明														
	4月1日	不明														
	4月2日	不明														
	4月3日	不明														
	4月4日	6														
	4月5日	4														
	4月6日	3														
	4月7日	4														
	4月8日	3														
	4月9日	4														
	4月10日	5														
	4月11日	5														
	4月12日	8														
	4月13日	9														
	4月14日	7														
	4月15日	8														
	4月16日	6														
	4月17日	7														
	4月18日	7														
	4月19日	6														
	4月20日	7														
4月21日	2															
4月22日	4															
合計		105														
処分時の症状 死亡状況	元氣消失 発熱 一部下痢	元氣消失 一部下痢	一部 元氣消失 一部下痢	活力有り 一部下痢	活力有り	活力有り	活力有り	活力有り	活力有り	活力有り	活力有り	活力有り	活力有り	活力有り	活力有り	活力有り
出生日(推定)	2月24日	3月1日	3月3日	3月8日	3月10日	3月15日	12月23日	12月23日	12月28日	12月30日	1月4日	1月6日	1月11日	2月22日	1月13日	
離乳舎への導入日	3月31日	4月5日	4月7日	4月12日	4月14日	4月19日	1月27日	1月27日	2月1日	2月3日	2月8日	2月10日	2月15日	3月29日	2月17日	
ワクチン接種日							2月10日	2月10日	2月10日	2月10日	2月24日	2月24日	2月24日	4月7日	2月24日	
ワクチン接種日齢(推定)	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	49日齢	49日齢	44日齢	42日齢	51日齢	49日齢	44日齢	44日齢	42日齢	
接種後経過日数							72日	72日	72日	72日	58日	58日	58日	16日	58日	
処分前日齢(推定)	58日齢	53日齢	51日齢	46日齢	43日齢	38日齢	121日齢	121日齢	116日齢	114日齢	109日齢	107日齢	102日齢	56日齢	100日齢	
処分前PCR陽性数	2/4	4/4	4/4	2/4	4/4	0/4	0/4	0/4	0/4	0/4	0/4	0/4	0/4	0/4	2/4	0/4

(4) 検査結果

病性鑑定（4月21日採材）								ワクチン未接
同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/ μ l未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
⑨	子豚の家1～4 未接種	11 / 12	91.7%	1 / 11	9.1%	5 / 11	45.5%	0

殺処分前検査（4月22、23日採材）								
同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/ μ l未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
①	候補豚・肥育豚舎	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	1 / 10	10.0%	10
②	ストール・分娩 雄豚舎	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
③	分娩舎	0 / 4	0.0%	4 / 4	100.0%	0 / 4	0.0%	4
④	分娩舎	0 / 9	0.0%	8 / 9	88.9%	0 / 9	0.0%	8
⑤	分娩舎（離乳豚） 45日～55日齢で接種	4 / 4	100.0%	0 / 4	0.0%	1 / 4	25.0%	0
	分娩舎（離乳豚） 未接種（処分時約30日齢）	0 / 6	0.0%	3 / 6	50.0%	0 / 6	0.0%	10
⑥	分娩舎	0 / 6	0.0%	5 / 6	83.3%	0 / 6	0.0%	5
⑦	肥育豚舎	0 / 10	0.0%	6 / 10	60.0%	0 / 10	0.0%	6
⑧	肥育豚舎	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
⑨	子豚の家1 未接種	2 / 4	50.0%	2 / 4	50.0%	0 / 4	0.0%	2
	子豚の家2 未接種	4 / 4	100.0%	0 / 10	0.0%	2 / 4	50.0%	0
	子豚の家3 未接種	4 / 4	100.0%	1 / 4	25.0%	2 / 4	50.0%	1
	子豚の家4 未接種	2 / 4	50.0%	1 / 4	25.0%	0 / 4	0.0%	1
	子豚の家5 未接種	4 / 4	100.0%	0 / 4	0.0%	1 / 4	25.0%	0
	子豚の家6 未接種	0 / 4	0.0%	0 / 4	0.0%	0 / 4	0.0%	0
	子豚の家10 約49日齢で接種	0 / 4	0.0%	4 / 4	100.0%	0 / 4	0.0%	0
	子豚の家11 約49日齢で接種	0 / 4	0.0%	2 / 4	50.0%	1 / 4	25.0%	2
	子豚の家12 約44日齢で接種	0 / 4	0.0%	4 / 4	100.0%	0 / 4	0.0%	4
	子豚の家13 約42日齢で接種	0 / 4	0.0%	3 / 4	75.0%	0 / 4	0.0%	3
	子豚の家14 約51日齢で接種	0 / 4	0.0%	3 / 4	75.0%	0 / 4	0.0%	3
	子豚の家15 約49日齢で接種	0 / 4	0.0%	4 / 4	100.0%	0 / 4	0.0%	4
	子豚の家16 約44日齢で接種	0 / 4	0.0%	4 / 4	100.0%	0 / 4	0.0%	4
	子豚の家17 約44日齢で接種	2 / 4	50.0%	2 / 4	50.0%	0 / 4	0.0%	1
	子豚の家20 約42日齢で接種	0 / 4	0.0%	4 / 4	100.0%	0 / 4	0.0%	4
⑩	候補豚・離乳豚舎 45～55日齢で接種	3 / 10	30.0%	6 / 10	60.0%	1 / 10	10.0%	6
⑪	ハウス豚舎	0 / 10	0.0%	9 / 10	90.0%	1 / 10	10.0%	9
⑫	ハウス豚舎	0 / 10	0.0%	8 / 10	80.0%	0 / 10	0.0%	8
⑬	子豚の家1 約56日齢で接種	6 / 12	50.0%	2 / 12	16.7%	2 / 12	16.7%	2
	子豚の家2 約49日齢で接種	0 / 12	0.0%	12 / 12	100.0%	0 / 12	0.0%	12
	子豚の家7 約51日齢で接種	1 / 12	8.3%	10 / 11	90.9%	2 / 12	16.7%	10
	子豚の家8 約56日齢で接種	0 / 12	0.0%	10 / 12	83.3%	0 / 12	0.0%	10
	子豚の家9 約44日齢で接種	0 / 12	0.0%	11 / 12	91.7%	0 / 12	0.0%	11
⑭	ストール舎	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	1 / 10	10.0%	10
⑮	ストール舎	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
⑰	子豚の家 導入元で接種済	0 / 10	0.0%	4 / 10	40.0%	0 / 10	0.0%	4
⑱	ストール舎	0 / 10	0.0%	9 / 10	90.0%	3 / 10	30.0%	9
⑲	肥育豚舎	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
⑳	肥育豚舎	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	1 / 10	10.0%	10

⑮ストール舎は空舎。

環境材料	1 / 72	1.4%	「⑨子豚の家」の餌箱で陽性
------	--------	------	---------------

ワクチン接種・非接種ごとの検査結果（病性鑑定を含む）

	PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/ μ l未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
接種	16 / 249	6.4%	204 / 248	82.3%	14 / 249	5.6%	199
未接種	27 / 42	64.3%	8 / 47	17.0%	10 / 41	24.4%	14

【81 例目】

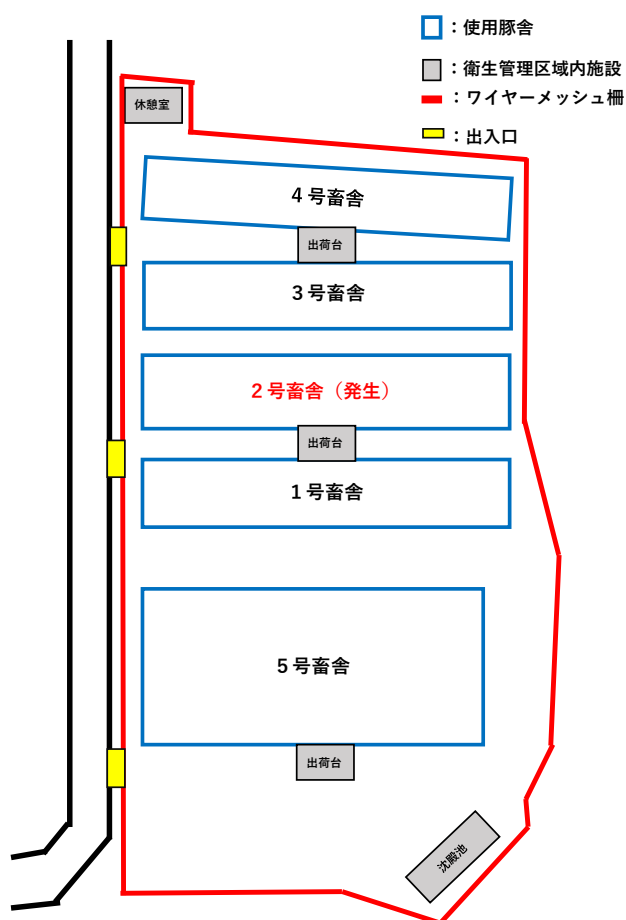
（１）農場概要

所在地：群馬県桐生市

飼養状況：肥育（離乳）農場（飼養頭数：約 5,500 頭）

発生日：2022 年 5 月 10 日

（２）農場見取図



（３）経緯

2019年

10月15日 群馬県を豚熱ワクチン接種推奨地域に設定

当該農場では管理獣医師が概ね2週間ごとに来場し、30日齢を超えた離乳豚に接種。接種日齢は概ね30～40。

2022年

4月

4月6, 11日に2号豚舎（発生豚舎）へ導入した豚群で発育不良、呼吸器症状を確認。2号豚舎全体の死亡頭数は4月23日に7頭、4月24

日に6頭。

4月24日 管理獣医師に診療を依頼。抗生剤の飲水投与を開始。

5月3日 獣医師がワクチン接種のため来場。症状が改善しておらず、2号豚舎の死亡頭数は13頭。呼吸器症状の著しい個体に抗生剤の注射投与を実施。症状を呈する個体は畜舎内に散在。

5月7日 別畜舎（3号畜舎）のワクチン接種のため、管理獣医師が来場。当該豚舎では異常を認めず。

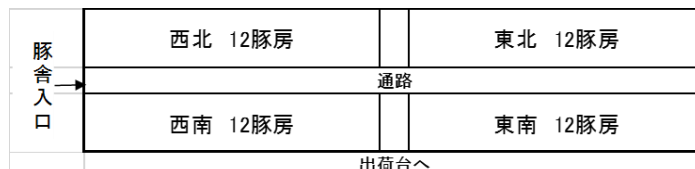
5月9日 診療のため管理獣医師が来場。パイルアップ、チアノーゼ等の豚熱を疑う症状を認めたため、家畜保健衛生所に通報。

5月10日 農研機構動物衛生研究部門での検査の結果、患畜と判定。

発生畜舎の死亡推移等

豚房番号	2号東北区画	2号東南区画		2号西北区画	2号西南区画	
4月11日						
4月12日						
4月13日						
4月14日						
4月15日						
4月16日		1			1	
4月17日						
4月18日				1	1	
4月19日				4		
4月20日						
4月21日	3					
4月22日		1		2		
4月23日		1		4	2	
4月24日				4	2	
4月25日					1	
4月26日				2	1	
4月27日				4		
4月28日	1	4		4		
4月29日				2	1	
4月30日	1			6	1	
5月1日		1		4		
5月2日	1	3		2		
5月3日	1	1		6	5	
5月4日	6	5		9	2	
5月5日	3	5		13	6	
5月6日	5	5		13	5	
5月7日	8	5		17	6	
5月8日	11	7		16	16	
5月9日	14	17		9	15	
合計	54	56		122	65	
処分時の状況	パイルアップあり	パイルアップあり		パイルアップあり 活力なし	パイルアップあり 活力なし	
出生日	3/8～17	3/8～17	3/15～24	3/15～24	3/15	3/15～24
離乳舎への導入日	4/6	4/6,11		4/11	4/6,11	
ワクチン接種日	4/19	4/19	5/3	5/3	4/19	5/3
ワクチン接種日齢	33～42日齢	33～42日齢	40～49日齢	40～49日齢	35日齢	40～49日齢
接種後経過日数	21日	21日	7日	7日	21日	7日
処分前日齢	54～63日齢	54～63日齢	47～56日齢	47～56日齢	56日齢	47～56日齢
処分前PCR陽性数	8/15	2/9	5/6	5/15	3/6	5/9

豚舎内を下の4つの区画に分け、区画ごとに導入数および死亡数を管理している。



(4) 検査結果

病性鑑定（5月9日採材）										ワクチン未接種	
同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)		陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)		陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)		割合	PCR(-) ELISA(+)頭数
②	2号舎 33～49日齢で接種 (病性鑑時46～62日齢)	12	/ 12	100.0%	0	/ 11	0.0%	6	/ 11	54.5%	0

殺処分前検査（5月10日採材）											
同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)		陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)		陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)		割合	PCR(-) ELISA(+)頭数
①	1号舎 33～42日齢で接種	4	/ 10	40.0%	3	/ 10	30.0%	2	/ 10	20.0%	2
②	2号舎（東北区画） 33～42日齢で接種	8	/ 15	53.3%	5	/ 15	33.3%	4	/ 15	26.7%	2
	2号舎（東南区画） 33～49日齢で接種	7	/ 15	46.7%	7	/ 15	46.7%	5	/ 15	33.3%	7
	2号舎（西北区画） 40～49日齢で接種	5	/ 15	33.3%	12	/ 15	80.0%	3	/ 15	20.0%	10
	2号舎（西南区画） 35～49日齢で接種	8	/ 15	53.3%	10	/ 15	66.7%	3	/ 15	20.0%	7
③	3号舎 32～49日齢で接種	8	/ 9	88.9%	1	/ 9	11.1%	4	/ 9	44.4%	0
	3号舎 未接種	0	/ 1	0.0%	1	/ 1	100.0%	0	/ 1	0.0%	1
④	4号舎	1	/ 10	10.0%	6	/ 10	60.0%	0	/ 10	0.0%	6
⑤	5号舎 33～41日齢で接種	0	/ 10	0.0%	5	/ 10	50.0%	0	/ 10	0.0%	5

環境材料	10 / 52	19.2%	2号舎の長靴、換気扇、床等。3号舎の豚体表・通路床。4号舎の豚体表。
------	---------	-------	------------------------------------

ワクチン接種・非接種ごとの検査結果（病性鑑定を含む）

	PCR検査 (陽性数/検査数)		陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)		陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)		割合	PCR(-) ELISA(+)頭数
接種	52	/ 101	51.5%	43	/ 100	43.0%	27	/ 100	27.0%	33
未接種	1	/ 11	9.1%	7	/ 11	63.6%	0	/ 11	0.0%	7

【82 例目】

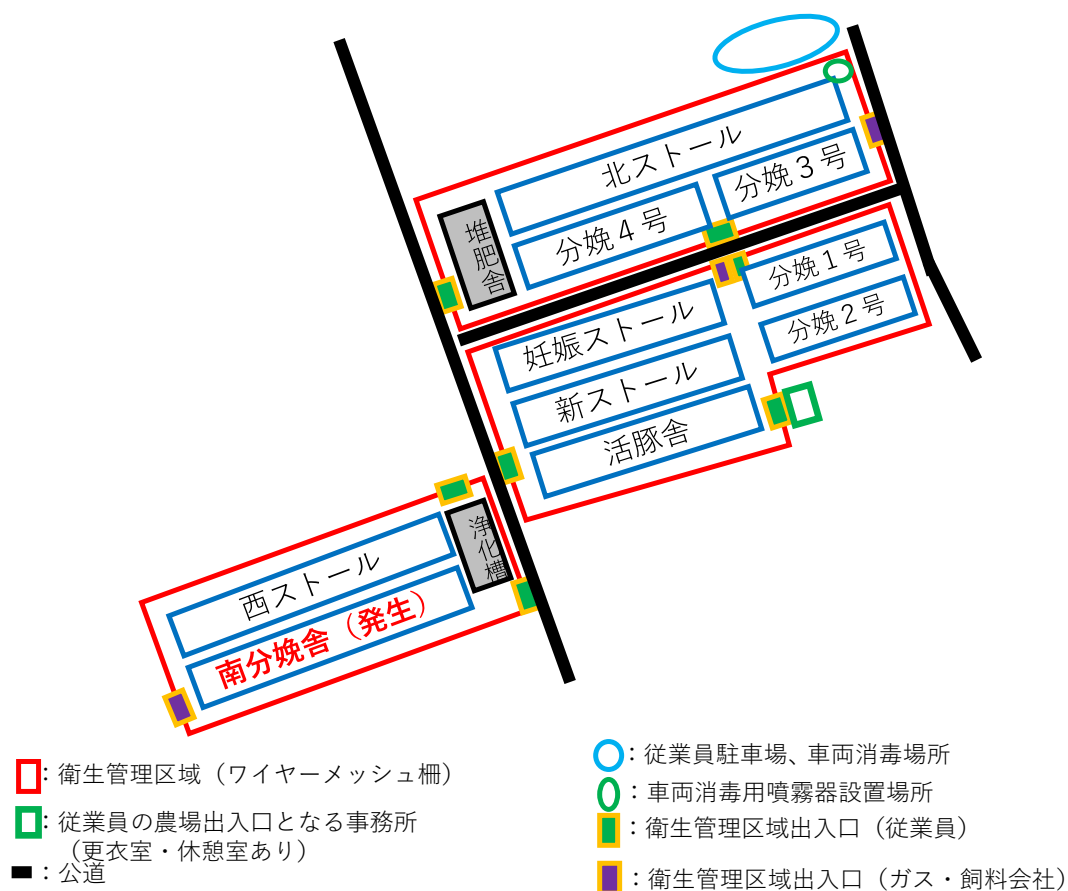
（１）農場概要

所在地：群馬県桐生市

飼養状況：繁殖農場（飼養頭数：約 5,000 頭）

発生日：2022 年 6 月 15 日

（２）農場見取図



（３）経緯

2019年

10月15日 群馬県を豚熱ワクチン接種推奨地域に設定

2022年 当該農場では豚熱ワクチン接種前の離乳豚を出荷していたが、系列農場で豚熱が発生したため、当該農場にて30～40日齢の離乳豚に管理獣医師が接種。

6月上旬 離乳豚の死亡頭数が増加。

6月2日 管理獣医師が軽度の尻汚れ、発育不良、死亡等を確認。

6月10日頃 1日当たり 20～30 頭（事故率 10%）と顕著。

6月14日 管理獣医師がワクチン接種に来場。チアノーゼ、パイルアップ等の豚熱を疑う症状を確認したため家畜保健衛生所に通報。

6月15日 農研機構動物衛生研究部門での検査の結果、患畜と判定。

当該農場では日々の子豚の死亡頭数を記録していないため、死亡推移等は不明。

(4) 検査結果

病性鑑定（6月14日採材）

ワクチン未接種

同居豚	PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
⑩ 南分娩舎 27～38日齢	8 / 12	66.7%	4 / 12	33.3%	8 / 12	66.7%	3

殺処分前検査（6月15日採材）

検査分別検査（6月19日採肉）

同居豚		PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+) 頭数
①	北ストール（母豚）	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
②	分娩4号 11～21日齢 PCR陽性は19～21日齢	4 / 10	40.0%	8 / 10	80.0%	7 / 10	70.0%	6
③	分娩3号 18～28日齢 PCR陽性は18日齢	1 / 10	10.0%	8 / 10	80.0%	6 / 10	60.0%	7
④	分娩1号（母豚）	0 / 4	0.0%	4 / 4	100.0%	0 / 4	0.0%	4
	分娩1号 25～28日齢 PCR陽性は27日齢	2 / 6	33.3%	4 / 6	66.7%	4 / 6	66.7%	4
⑤	分娩2号 22～39日齢 PCR陽性は22～39日齢	9 / 10	90.0%	4 / 10	40.0%	8 / 10	80.0%	1
⑥	妊娠ストール （母豚）	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
⑦	新ストール （母豚）	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	0 / 10	0.0%	10
⑧	活豚舎 34～44日齢 PCR陽性は34～44日齢	1 / 2	50.0%	1 / 2	50.0%	1 / 2	50.0%	1
	活豚舎 42～66日齢 (33～52日齢で接種)	7 / 8	87.5%	0 / 8	0.0%	4 / 8	50.0%	0
⑨	西ストール （母豚）	0 / 10	0.0%	10 / 10	100.0%	1 / 10	10.0%	10
⑩	南分娩舎 （母豚）	0 / 8	0.0%	8 / 8	100.0%	0 / 8	0.0%	8
	南分娩舎 0～38日齢※	14 / 47	29.8%	34 / 47	72.3%	23 / 47	48.9%	32

※PCR陽性は1、10、13、27～38日齢

環境材料	3 / 50	6.0%	分娩2号、活豚舎の餌、死亡豚で陽性
------	--------	------	-------------------

ワクチン接種・非接種ごとの検査結果（病性鑑定を含む）

	PCR検査 (陽性数/検査数)	陽性率	ELISA検査 (陽性数/検査数)	陽性率	WBC10,000個/μl未満 (陽性数/検査数)	割合	PCR(-)ELISA(+)頭数
接種	7 / 60	11.7%	52 / 60	86.7%	5 / 60	8.3%	52
未接種	39 / 97	40.2%	63 / 97	64.9%	57 / 97	58.8%	54

1. ウイルスの侵入要因

(1) 農場間の伝播

神奈川県 の 69 例目の肥育農場については、

- ① 系列の繁殖農場である山梨県の 70 例目の農場に由来するウイルスと当該農場由来のウイルスの全ゲノム情報を比較した結果、両者のみに認められ、他の事例には認められない複数の変異が確認されたことから、ウイルスの伝播はイノシシを介さずに両農場間で起こった可能性が高いこと
- ② 両農場由来のウイルスと、両農場周辺で確認された感染イノシシ由来のウイルスの全ゲノム情報を比較した結果、70 例目の農場周辺のイノシシ由来のウイルスは 70 例目由来のウイルスに近縁であったのに対し、69 例目の農場の周辺のイノシシからは、両農場とは異なる特徴を持つウイルスが認められていること
- ③ 70 例目の繁殖農場からは、69 例目の肥育農場に向けて、定期的に離乳豚が移動しており、仮にこれらの豚が感染していた場合には、容易に感染拡大が起こると推定されること
- ④ 仮に 70 例目から 69 例目への感染が起こったとすると、70 例目の農場には、70 例目の農場の摘発前の数ヶ月にわたって感染が持続していたと考えられるが、70 例目の農場の殺処分前の検査では、13 豚舎のうちの 1 豚舎の子豚のみで PCR 陽性となった。このことについては、70 例目の農場内の多くの豚はワクチン抗体を有した繁殖母豚であり、感染に対して抵抗性であったことと、離乳豚の出荷先である 69 例目農場が発生農場になったために、当該農場では繁殖を停止し、停止前に生まれた子豚はすべて自主淘汰した（摘発時に離乳豚を飼養していたのは、陽性豚舎を含む 2 豚舎のみ）ことから、農場内での感染拡大は限定的であった可能性があること

から、70 例目の農場にウイルスが侵入したあと、離乳豚の出荷を通じて、69 例目の農場にウイルスが侵入したと考えられる。

(2) 農場周辺の野生イノシシからの感染

発生農場と感染野生イノシシに由来するウイルスの全ゲノム情報を比較したところ、70 例目（山梨県）、72 例目（滋賀県）及び 75～79 例目（宮城県、栃木県、茨城県、群馬県）については、これらの農場の周辺において、これら農場由来のウイルスに近縁なウイルスが周辺のイノシシからそれぞれ検出されており、これらの事例は、農場周辺の野生イノシシ由来のウイルスが何らかの要因で農場内に侵入したと考えられる。群馬県で確認された 80 例目については、群馬県及び栃木県北部で確認された感染野生イノシシ由来のウイルスに近かったが、農場周辺からは類似のウイルスが確認されていないため、今後、周辺のイノシシ由来のウイルスの解析を進める必要がある。

これらの事例において、農場内へのイノシシの侵入は確認されておらず、農場周辺のウイルスが豚舎内に侵入した具体的な経路を明らかにすることは極めて困難と考えられる。これらの事例における飼養衛生管理の実施状況から、農場内へのウイルスの侵入経路として次のような経路が想定された。

ア、農場に出入りする車両

車両が農場に入る際の消毒を消石灰帯のみで行っている事例、豚舎間の車両の移動の

際に一旦農場外に出る必要があり、その際の消毒が不十分な事例が認められた。

イ、水源

谷水を未消毒で利用する事例が認められた。また、降雨の際に豚舎内に雨水が浸入する事例も認められ、併せて注意が必要と考えられた。

ウ、野生動物

農場内にネコ等の野生動物が侵入している事例が認められ、一部の事例では、農場境界のフェンスのすき間や閉鎖されていない出入り口等から、これらの野生動物が容易に出入りすることができると考えられたほか、実際に出入りの痕跡が認められた。

また、実際に感染が成立するためには、豚舎内にウイルスが侵入する必要があるが、豚舎内への侵入経路としては、次のような経路が想定された。

ア、豚舎に出入りする従業員

豚舎に入る際に、踏み込み消毒や石灰散布のみを実施し、長靴や手袋の交換をしていない事例が認められた。

イ、豚舎間の豚の移動

豚舎間で豚を移動させる場合に、コンテナ等を利用しているが、利用前のコンテナ等の消毒が不十分な事例が認められた。また、豚を歩かせて移動させることはリスクが高いと考えられ、やむを得ず歩行させる場合は、通路の消毒等を徹底する必要があると考えられた。

ウ、野生動物

豚舎内にネズミ、ネコが侵入する事例が認められた。また、離乳豚の飼養をユニット型の飼養設備で行っており、これらの設備が屋外または屋外に近い状態で設置されているなど、野生動物の侵入を防ぐことが困難と考えられる事例も認められた。

2. ウイルスの侵入時期

(1) 農場間の伝播で感染したと推定された事例

ア、70 例目

前述の通り、8 月 6 日に感染が確認された山梨県の 70 例目の農場から出荷された離乳豚が、神奈川県 69 例目の農場のウイルスの侵入源であった可能性が高いと推定される。一方、69 例目の農場では、出荷前の肥育豚を含む多くの豚舎（18 豚舎中 10 豚舎）で感染が確認されていることと、出荷前の肥育豚で PCR 陽性、抗体陽性となっていることから、ウイルスの侵入から 1 ヶ月以上を経過している可能性が高いと考えられる。したがって、70 例目からの感染豚の出荷は、69 例目が摘発された 7 月 8 日の 1 ヶ月以上前に起こった可能性が高いと考えられ、さらに、70 例目農場へのウイルスの侵入は、70 例目が摘発される 2 ヶ月以上前に起こったと推定される。

(2) 限定的な感染であったと推定された事例

ア、75 例目

12 月 12 日に感染が確認された宮城県の 75 例目農場では、系列農場から離乳豚を導入し、その後、当該農場及び別の系列農場に肥育豚として出荷していたが、当該農場の

肥育豚舎のみで感染が確認された。感染が確認された肥育豚は11月26日に離乳舎から移動しており、これ以降に農場へのウイルスの侵入が起こった可能性が高いと考えられる。

イ、76 例目

12月25日に感染が確認された宮城県の76例目農場の発生豚舎はウインドレスの離乳舎であり、豚舎内が個室に分かれていた。当該豚舎では、定期的に豚熱ワクチンの接種が行われていたが、その際、部屋ごとに、複数の部屋を対象に接種が行われており、部屋間の移動の際には長靴の交換等を行われていなかった。このため、接種豚がすでに感染していた場合、接種豚間で感染が拡大すると考えられた。実際に、12月9日の接種では、接種対象の部屋の1つで活力の低下や呼吸器症状などの異常を認めており、殺処分前の検査では、その回と、次の12月23日の接種の対象となった部屋の全てで感染が認められた。一方、それより前の11月25日に接種を受けた部屋では感染が認められなかった。これらのことから、12月9日までに豚舎内にウイルスが侵入し、その後、豚熱ワクチンの接種作業によって豚舎内で感染が拡大したと考えられた。

ウ、77 例目

3月25日に感染が確認された栃木県の77例目農場では、離乳豚舎1豚舎のみで感染が確認されたが、この際、当該豚舎内の全10豚房のうち、互いに隣接する3豚房のみで感染が確認され、特に、感染が確認された豚房の隣接豚房は、ワクチン未接種であったにもかかわらず、感染が認められなかったことから、豚舎でへのウイルスの侵入からそれほど時間を経過していないと考えられた。感染が認められた豚房への離乳豚の導入は2月21日以降であること、当該農場では、豚房単位でオールイン・オールアウトを実施しており、その都度洗浄・消毒を実施していたことから、ウイルスの侵入は2月21日以降である可能性が高いと考えられた。

(3) 農場内で広く感染が拡大していた事例

69例目（神奈川県）、72例目（滋賀県）、78～79例目（茨城県）及び80例目（群馬県）については、殺処分前の検査の結果から、異常豚の通報があった豚舎以外の複数の豚舎で感染が確認され、感染後、農場内で気づかれずに感染が拡大していたことが明らかとなった。これらの事例については、感染から一定の時間が経過していると考えられるが、感染抗体とワクチン抗体を識別できないなどの理由から、殺処分前の検査結果などから感染時期を推定することは困難と考えられた。一方、これらの農場であっても、感染が確認されたのはほ乳豚、離乳豚及び肥育豚であって、滋賀県の72例目で認められた1頭を除き、繁殖母豚の感染は確認されていない。これらの事例の中には、ほ乳豚が陽性であるにもかかわらず、母豚が陰性である事例も認められ、当該母豚は抗体を有していたことから、ワクチンの有効性を示すものと言える。